

2013年7月 第30号

三重県労働組合総連合
〒514-0015三重県津市寿町7-50
みえ平和と労働会館

TEL 059-223-2615
FAX 059-223-4495
HP http://mieroren.labor.net.jp/



当面の諸行事

7月 4日(木) 参院選 公示
7月21日(日) 参院選 投票

この新聞は部内資料として、公示後も組合員のみなさんに配布できます。


政治を国民の手に取りもどそう 消費税、原発、憲法、TPP、アベノミクス

項目	政党の回答					県内立候補者の回答					
	自民	民主	公明	共産	社民	自民 吉川ゆうみ	民主 高橋ちあき	共産 中川たみひで	幸福実現 小川俊介	維新 深尾ひろつく	無所属 大津伸太郎
限定正社員制度など労働法の規制緩和	選択無	反対	選択無	反対	反対	選択無	反対	反対	賛成	賛成	反対
大型公共事業、社会保障水準引き下げなどアベノミクス	賛成	反対	選択無	反対	反対	賛成	反対	反対	賛成	反対	賛成
消費税増税	賛成	賛成	選択無	反対	反対	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成
原発再稼働、推進	選択無	選択無	選択無	反対	反対	選択無	選択無	反対	賛成	賛成	反対
TPP参加	選択無	選択無	賛成	反対	反対	選択無	選択無	反対	賛成	賛成	賛成
憲法96条改定	賛成	反対	反対	反対	反対	賛成	反対	反対	賛成	賛成	反対

回答にはたくさんの解説がありましたが、書ききれないため内容は省きました。詳細はみえ労連のHPをご覧ください。

みえ労連がアンケート

国民の意思表示の機会を前にみえ労連は、県内に事務所がある政党や、その代表者に下記の内容で公開質問状を送りました。国民生活に関わる重要な問題6項目について、はっきりとした回答を求め「賛成」と「反対」の欄にチェックしてもらおう形式で、回答をまとめたのが上の表です。どちらにもチェックがないところは、「選択無」としました。コメントを寄せる政党・代表者もあり、紙面の都合で載せることができませんが、みえ労連のホームページに掲載しますので、参照してください。あなたの要求・気持ちと回答を参考にして選択し、必ず、この機会を生かしましょう。



子供たちの未来のために

「子どもたちの未来を決めるのもあなたの一票です!!」
「子ども子育て関連3法」が成立し、保育の中身が変えられようとしています。今までの保育の水準をおとさず、より良いものにしていく為に、選挙はとても重要です。あなたの子どもたちへの思いを一票にこめて、国政を動かしましょう。保育者のみなさん、子育て中の皆さん、子どもの未来を大切に思う全ての方のみなさん、あなたの意思表示をしましょう。
自治労連 ひよこ分会 渡辺由美


自分のため、この国の子どもたちのために投票します

選挙は、国民が政治の代表を決める大切な機会です。96条改正なら、9条改正、軍備、そして私たち国民を巻き込んだ戦争へ。地震大国日本に原発が存在し続けたらどうなるか。健康で、安心して暮らせる社会には、何が必要か。国民の健康や人権を顧みない政治になったら、一番の被害者は、意思表示の手段がなく、今後長く生きていく子どもたちかもしれません。未来を担う子どもたちのため、私たちができることは何でしょうか。この機会に、私たち大人の役割を改めて考えませんか。
みえ医療福祉生協労組 谷村佳子(24才)

「選挙に行きましよう」

みえ労連アンケート質問

- [1] 「限定正社員制度」など労働法制の規制緩和について、賛成ですか？ 反対ですか？
- [2] 年金の引き下げ、公務員賃金の引き下げ、医療・介護報酬の引き下げ、雇用保険の引き下げなど、国民の所得・社会保障水準を減らしながら、大型の公共事業や金融緩和を進めるいわゆるアベノミクス政策について、賛成ですか？ 反対ですか？
- [3] 消費税増税実施について、賛成ですか？ 反対ですか？
- [4] 原発再稼働・推進について、賛成ですか？ 反対ですか？
- [5] TPP参加について、賛成ですか？ 反対ですか？
- [6] 憲法96条を改定し、衆参両院の2分の1で改憲を発議できるようにしようという意見がありますが、賛成ですか？ 反対ですか？



この機会に、私たち大人の役割を改めて考えませんか。
みえ医療福祉生協労組 谷村佳子(24才)

寿町から

▽7月15日は「海の日」です。1876年(明治9年)、明治天皇が灯台視察船で青森、函館から横浜まで、初めて船で巡幸されたことを記念して、平成7年に定められました。▽海の主権は「国連海洋法条約」で決められており、陸地との境から12カイリが「領海」、24カイリが「接続水域」、200カイリまでが「排他的経済水域」と定められ、それ以外は、船舶の自由航行が認められている「公海」となっています。▽四方を海にかこまれてる日本は、国土面積では38万Km²、世界61位ですが、「領海」と「排他的経済水域」の合計では447万Km²で、世界第6位の広さです。▽最近では、尖閣問題に見られるように、海洋資源の問題で、領有権を巡る「海の問題」が大きくなります。▽これらの問題を解決するには、関係国が話し合える問題として処理すること、S E A N方式によることが重要であり、安倍総理のように、力で解決を図るといふのは、国際関係を悪化させるのみで、賢明な策とは言えません。▽そういう観点からも、我が国が世界に誇る「憲法九条」は必要であり、この改憲は、なんとしても許すことはできないのです。(俊)